



MESSAGE NOTES

捧げることは素晴らしい恵み！

使徒の働き 20:35

ロイド フラハティ

これまで KBF の働きのために忠実に献金をしてくださった皆様に心から感謝いたします。皆さんの献金のおかげで、神戸や世界中の多くの人々の人生に触れることができます。今日は、神様の溢れんばかりの愛と祝福を流していくことをぜひ皆さんにお勧めしたいと思います。

1. イエスは私たちに、愛し与える者になるように、とされています

使徒の働き 20 章 35 節

このように労苦して、弱い者を助けなければならないこと、また、主イエスご自身が『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを、覚えているべきだということを、私はあらゆることを通してあなたがたに示してきたのです。

コリント人への手紙 第二 9 章 7 節

一人ひとり、いやいやながらではなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は、喜んで与える人を愛してくださるのです。

健全で成熟した教会の家族は、喜んで与え、喜んで受け取ります。

2. 神様は、私たちが他の人の祝福となれるように、私たちが祝福してくださっている。神様がアブラムに国を作る事について語られたとき、その鍵は常に「他の人の祝福となる」ということでした。

創世記 12 章 2 節

そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとする。あなたは祝福となりなさい。

3. 与えれば与えられる

ルカの福音書 6 章 38 節

与えなさい。そうすれば、あなたがたも与えられます。詰め込んだり、揺すって入れたり、盛り上げたりして、気前良く量って懐に入れてもらえます。あなたがたが量るその秤で、あなたがたも量り返してもらえますからです。

コリント人への手紙 第二 9 章 6 節

私が伝えたいことは、こうです。わずかだけ蒔く者はわずかだけ刈り入れ、豊かに蒔く者は豊かに刈り入れます。

箴言 22 章 9 節

善意の人は祝福を受ける。自分のパンを貧しい者に与えるからだ。

まとめ:

豊かに与えてくださる神様から受けた愛を、与えたり、受け取ったりすることは、神様としっかり繋がっている人の自然な反応です。私たちは与えることで、受け取るためのスペースができ、再び受け取り、与えることができます。私たちが人生でこのことができるように成長すれば、神様の豊かさをより実感できるようになります。